

本漆金継ぎ教室

割れたり，欠けたりした大切な器に伝統技術【本漆による金継ぎ】で新たな命を吹き込みます



毎月第2・第4土曜日
10:30~12:00(予約制)



場 所 **MONV. MitsuMame・おもや**

定 員 5名 (先着順・予約制)

所要時間 2時間程度 / 4回
(お直しされる器や作業の内容により，完成までに要する回数は異なります。)

受講料 **4,500円(税込)** コーヒー or グラスワイン付き
※材料代込み，本漆を使う場合別料金

持ち物 ・割れたり欠けたりした器 (2~3点)
※器はこちらでご用意も可能です(別途料金)
・エプロンなど汚れても良い服装

お願い ・本講座では本漆を使用いたします。手袋を用意いたしますが、漆に直接触れなくても体調や気候によりアレルギー反応(かぶれ)が出る場合があります。
・本漆が完全に乾くまで約2ヶ月かかります。教室終了後すぐにお持ち帰りいただくことはできません。後日引き取りにお越しく下さい。

金継ぎについて

伝統的な金継ぎは，本漆で接着したり，欠損を埋めたりして，仕上げに金粉や銀粉などを表面に蒔きつけて仕上げる日本古来の技術です。

金継ぎは陶磁器用の接着剤，エポキシ樹脂，新うるし(合成塗料)，真鍮粉(金、銀)などを使用し，割れたり欠けたりした大切な器などを直すことができます。

今回は本漆(うるし)を使い，本格的な金継ぎのワークショップとして実施いたします。



講師 ^{キミ} ^{クニタ} 金 潤 姫

漆造形作家・金継ぎ修理

1968年 韓国生まれ。
花や植物をモチーフに，漆の技法の工夫や新たな素材を求め，作品として昇華させています。
自宅アトリエにて作家活動の傍ら，金継ぎ教室と漆教室を開催しています。

【お直しできるもの】1cm程度までの小さな欠け，2~3パーツ程度の割れ，10cm程度までのひび

【お直しできないもの】高価な美術品や骨董品，ガラス製品，土鍋など直火で使用するもの，木製品，漆器

ご予約
お問い合わせ

☎ 075-841-2149

MONV. MitsuMame・おもや

©二条駅南西へ徒歩3分、梅尾公園西向かい側
京都市中京区西ノ京小倉町3番地8 みつまめ京都朱雀1階



Website



Instagram